

2009 ナショナルトレセン U-12 地域開催 開催要項 (案)

1. 目的

日本サッカーの強化・発展のため、
 優秀な選手の発掘・育成
 選手・指導者のレベルアップ
 選手・指導者の交流
 トレセン(トレーニングセンター)制度の充実・発展 を図る

2. 名称等標記方法

- [名称] 2009 ナショナルトレセン U-12 地域名を記載・スポンサー名記載なし
- [主催] (財)日本サッカー協会
- [主管] サッカー協会 地域名または都道府県名を記載(複数も可)
- [後援] 本活動に協力していただける地元自治体(会場使用料の減免、運営支援等)や地元メディア(告知・露出等)の記載は可
- [特別協賛] 地域独自に特別協賛会社や団体等を獲得する場合、『11.スポンサー』参照
- [協賛] アディダスジャパン(株)
 大塚製薬(株)
 地域独自に特別協賛会社や団体等を獲得する場合、『11.スポンサー』参照
- [協力] 地域独自に特別協賛会社や団体等を獲得する場合、『11.スポンサー』参照

3. 複数回開催について

より多くの選手に継続的に刺激を与えることが重要であることから、地域の状況に応じ、複数回開催の開催を可とする。

開催回数、参加人数等実施方法や、JFAからの負担金の追加は行わないことによる経費負担の問題を含め地域の実情を十分に検討し行うものとする。

* 『3.期間』にある開催日時は従来通りの開催とする。

例)・トレーニングメニュー

- ・ドクターの派遣に関する事項
- ・JFAからの準備品(プログラム・各種備品)
- ・スポンサーからのサプライ品の内容
- ・JFAによる保険付与 など

* 『3.期間』以外の開催時は地域実情に合わせた開催とする。

例)・トレーニングメニューは前年のメニュー活用など各地域にて判断

- ・A級 U-12 取得者の積極的活用

4. 期間

[北海道]	10月23日(金)～10月26日(月)	北海道・札幌アミューズメントパーク
[東北]	10月09日(金)～10月12日(月)	福島県・Jヴィレッジ
[関東]	12月26日(土)～12月29日(火)	茨城県・鹿島ハイツスポーツプラザ
[北信越]	10月09日(金)～10月12日(月)	長野県・アルウィンサブ芝生グラウンド
[東海]	10月09日(金)～10月12日(月)	静岡県・ヤマハリゾートつま恋
[関西]	12月25日(金)～12月28日(月)	滋賀県・ビックレイク
[中国]	12月25日(金)～12月28日(月)	広島県・広島広域公園
[四国]	12月19日(土)～12月22日(火)	高知県・はるの湯
[九州]	12月26日(土)～12月29日(火)	熊本県・大津町運動公園

地域判断で複数回開催する場合は上記期間を従来のナショナルトレセンU-12として開催する。

5. 会場

各地域が決定・確保する。

トレーニング・ゲームの会場(ピッチ)として2面以上の天然芝または人工芝を使用できることが望ましい。ピッチ半面に選手約20名/1グループを指導対象とする。

宿泊施設・レクチャー等の会場は、ナショナルトレセンの主旨を踏まえ、選定する。会場間の移動が負担とならないよう配慮する。

6. 指導

ピッチ上の選手指導は、選手約20名/1グループに対し、JFA ナショナルトレセンコーチと地域トレセン指導スタッフが2人1組で行う。

また、その他に GK コーチやアシスタントコーチ(運営面でのサポート役を兼ねる)の追加を可とするが、その場合の人数や関わり方は、担当のJFA ナショナルトレセンコーチと検討のうえ、必要最小限にとどめる。

ガイダンス(テーマ説明等)はJFA ナショナルトレセンコーチが、レクチャーはJFA ナショナルトレセンコーチまたはJFA が招聘したゲスト講師が行う。

7. 選手参加資格

本協会加盟登録選手

(外国籍選手でもその選手の参加が他の選手にプラスと考えられる場合、参加を承認する。)

年齢 1997年(平成9年)1月1日以降出生の者(年齢の下限はない)

性別は問わない。(各都道府県のトップレベルの女子選手は積極的に参加させる。)

開催1ヶ月前までに、参加選手データ、参加承諾書をJFAに提出する。その後、ケガあるいは体調不良により、やむをえず選手が参加できなくなった場合は選手変更の手続きを行い、また、怪我や体調不良によりナショナルトレセンにベストコンディションで望めない、若しくは望むことが怪しい場合には発生時点で必ずナショナルトレセンコーチ地域チーフに連絡すること。

8. 選手参加人数

ナショナルトレセンの主旨、会場の施設状況、対応スタッフ人数等から適正人数を判断し、地域が決定する。ただし、JFA が基準としている人数は下記の通りとする。

	選手数
北海道	40 人
東北	60 人
関東	120 人
北信越	50 人
東海	60 人
関西	80 人
中国	40 人
四国	40 人
九州	80 人

9. 参加費

参加選手各自より ¥5,000 を徴収する。『3. 期間』の開催時は各地域で取りまとめ、JFA 事務局に納付。複数回開催の場合、『3. 期間』以外の開催時は地域の収入とする。

納付期限は指導者講習会の受講料とともに、ナショナルトレセン U-12 終了後 2 週間以内とする。

10. 経費

指導者講習会受講者を除く、選手・スタッフ等の経費（JFA ナショナルトレセンコーチ、ドクター、講師（ゲスト）等の開催期間中に宿泊費・食費・交通費等も含む）は、JFA が負担（補助）するものとする。JFA 負担金は『8. 選手参加人数』をもとに算出する。

なお、選手からの上記以外の参加費、交通費等の徴収は原則認めない。

選手の交通費は学割適用とする。

【経費支払の手順】

4 月末日：各地域ユースダイレクタ より、2009 ナショナルトレセン U 12 開催案提出
各地域における実施計画を回数・時期・予算書含め提出

5 月中： JFA にて内容確認

6 月末日：各地域 FA に振込み

2008 年度までの地域開催を実施した結果を検証し、支援金を決定する。各地域より提出された予算書は参考資料とする。JFA 負担金が決定次第、JFA 事務局より各地域ユースダイレクターに連絡し、各地域ユースダイレクターより各地域の担当者に連絡する。

【女子選手参加に対する補助金】

上記 JFA 負担金に加え、女子選手の参加に対して、以下の補助金を支払う。

補助金額： 女子選手 1 人につき 30,000 円 + 交通費（本協会規程により算出：学割適用）

支払先： 各地域協会

支払時期： ナショナルトレセン U-12 開催終了後

参加選手確定時に、女子選手の参加の有無、当該選手の最寄駅をあわせてご連絡ください。補助金支払予定額を事前に JFA より連絡します。

支払対象： 補助金の支払対象人数は男子参加選手数の 5%程度を上限とする。ただし、女子選手の参加人数に上限はない。

11. スポンサーについて

ナショナルトレセン U-12 の実施について、各地域でのスポンサー獲得については以下の通りとする。

タイトルにスポンサー名を入れることはできない。

タイトル：「ナショナルトレセン U-12 (地域名)」のみとする。

協賛社・協力社の違い

協賛金が発生する場合： 「協賛社」

協賛金がなく、商品提供の場合： 「協力社」

スポンサー獲得を自粛する業種

・アルコール ・たばこ ・消費者金融 ・ギャンブル系

スポンサー獲得禁止するカテゴリー（業種）

・スポーツ用品（ボ・ル含む）・・・アディダスジャパンより協賛を得ているため
・飲料、製薬メーカー・・・大塚製薬より協賛を得ているため

スポンサーへの対価

・会場内に横断幕、フラッグ、ポスターなどの掲出
・商品、ハンドブックなどの提供、指導者、保護者向けの情報提供。

その他

・地域ユースダイレクターが技術部に事前申請し、技術部・事業部で承認後了解とする。
・収入は、主管する地域協会の収入とする。
・協賛、または協力について契約（簡易なもので可）を交わすこと。契約締結以前（ドラフトの段階）に本会に提出のこと

12. 指導者講習会

概要（研修形態）

選手指導のために確保した施設や用具を用いて、指導者講習会（自費参加）を併設する。ピッチ上のトレーニング見学・実技講習は必須とし、会場の確保やスケジュールに問題がなければ、できる限りレクチャーも行う。

目的

トレーニングのコンセプトを理解し、プレーヤーのレベル等に適応したトレーニングのオーガナイズの重要性を理解することを目的とする。

また、この年代の指導者はプレーヤーといっしょに身体を動かすことが非常に重要であると考え、実際に指導者が実技を体験することを重視する。

内容

- ・ 選手に対するトレーニングの見学
- ・ トレーニングのコンセプト理解及びトレーニングの実技経験
- ・ レクチャー

受講人数（定員）

ピッチ半面に受講者約 25 名 / 1 グループとする。

指導

JFA ナショナルトレセンコーチ（約 25 名 / 1 グループに対し 1 人）

原則として、選手指導を行う JFA ナショナルトレセンコーチが兼ねるが、受講人数が多く、追加の指導スタッフを必要とする場合は、各地域の負担で JFA より派遣することも可能。

受講料

全国一律で 10,000 円とする。

受講料のうちの教材費（プログラム・ビデオ・参加記念品など）として 5,000 円を JFA に納める。

事務手続

受講に関する申込受付等の事務手続および受講者選定は各地域にて行う。

他地域の受講も可とするが、受講者選定は自地域を優先するものとする。

よって、開催案内は JFA が作成し、全地域へ送付する。

13. 備考

期間中の負傷については応急処置のみを行い、継続治療が必要な場合はその治療費を本協会にて負担する。（活動終了後に必要書類送付）

選手はサッカー用具一式（ボール不要）、筆記用具、日用品、保険証を持参する。持ち物には必ず予め名前を記入しておくこと。指導スタッフは、その他に印鑑を持参する。

14. お問い合わせ先

[地域ユースダイレクタ /JFA ナショナルトレセンコーチ地域チーフ]

地域	氏名	携帯電話	E-mail
北海道	山橋 貴史	090-5228-3970	takaxx@mvb.biglobe.ne.jp
東北	足達 勇輔	090-3201-6026	fwhk1757@mb.infoweb.ne.jp
関東	吉田 靖	090-6116-1438	yacco89@hop.ocn.ne.jp
北信越	木村 康彦	090-4067-7447	kimura@albillage.or.jp
東海	池内 豊	090-3385-0374	ikeuchiy@mc.ccnw.ne.jp
関西	星原 隆昭	090-3165-1308	t.hoshihara@osaka-cy.jp
中国	牧内 辰也	090-7392-6552	Makiuchitt@aol.com
四国	西村 昭宏	080-5315-4960	
九州	吉武 博文	090-1870-6156	hyoshitake6068@aol.com

この要項の原則から異なる場合は、各地域ユースダイレクターと相談の上、JFA事務局に連絡をとるようになしてください。

[JFA 事務局]

(財)日本サッカー協会 技術部 亀井・岡田・竹内
〒113-8311 東京都文京区サッカー通り JFA ハウス 10F
Tel 03-3830-1810 Fax 03-3830-1814 E-mail mokada@jfa.or.jp